



## 福島県木造技術開発協同組合 県中・いわき

### [グループの特徴とメッセージ]

- 平成4年6月に福島県産間伐材を利用した製品の開発を目的に設立し、今まで木材に関する様々な開発を行ってまいりました。
- 平成4年：小径木を主材料とする大断面構造材の開発。  
平成21年：ふくしまの家地域活性化支援事業採択。「ふくもくの家」展示場設置。  
平成23年：福島県応急仮設住宅の部材供給 312戸 集合施設の部材供給 10棟。
- これまでの様々な木材利用・加工技術の開発や活動経験に加えて、賛助・協力くださる企業団体の方々と連携し、地域型復興住宅の安定供給を目指します。

### [地域型復興住宅のイメージと特徴]

#### 長期優良住宅仕様を基本性能とした地産地消の家づくり

- 「住宅を建てる」行為は、自然環境に負荷を与えるのではなく、環境を守り、整え、創る働きを持たせる事ができます。これは「地産地消の家づくり」からしか出来ないものであります。
- 地域型復興住宅は長期優良住宅仕様を基本性能とし、使用する木材や建材・断熱材等使用する住宅部材の過半は福島県産材使用を目指します。

#### 土地に根差した長く豊かに生活できる住まいづくり

- 人の命を守る構造体には、県産材・地域材を使用します。その土地の気候風土で育った木材が最も適した構造材となるからで、長期耐力を期待するからです。
- 生活者の要望に応じて「変化」「成長」できる住宅を提供します。



外観写真



グループの基本情報		地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
所在地	郡山市田村町上行合字西川原 35	主な構造・工法	木造在来軸組工法
グループ構成	合計33社 (原木供給/2社、製材/5社、建材流通/4社、プレカット/1社、設計/4社、施工/11社、その他/6社)	価格帯	1,350~1,500万円
代表者名	松岡泰仁 (福島県木造技術開発協同組合 代表理事)	価格の基準面積	100~110㎡
主な受賞歴等	・平成21年ふくしまの家地域活性化促進事業採択 (実績5棟) ・すまいの勉強会(年3回程度)	価格に含まれない項目	屋外工事費、外構工事費、杭工事、設計料、諸手續費
連絡窓口	担当：鈴木 進 [メール] <a href="mailto:info@fukumoku.jp">info@fukumoku.jp</a> [電話] 024-956-6610 [FAX] 024-943-3878	*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。 詳しくはお問い合わせください。	
ホームページ	<a href="http://www.fukumoku.jp">http://www.fukumoku.jp</a>		